

日本共産党平塚市議会議員団



住民が住みやすい街作りとは コンパクトシティから考える

渡辺 敏光 議員

市民意識調査から市政への評価の変化は

問 商業の活性化と中心市街地のにぎわいの満足度は30項目で一番低い...

産業振興部長 大型商業施設もでき、前回調査から若干満足度は上がった。

問 商工会議所の調査から大型商業施設の開業が中心商店街に悪い影響が出ていると思う...

産業振興部長 競合する大型店で影響がある。商店街が魅力を発信し、回帰させる取り組みを行っている。

問 全国の調査では、大型店の出店が地元商店街が活性化できない理由の一つと

声や点字の議会だより

目の不自由な方に市議会の活動状況をお伝えするため、議会だよりの内容を音声化した「声の議会だより」を発行しています。

ご希望の方は議会局までご連絡ください。

問 駐車場の有料化は文化や芸術、スポーツの振興にマインナスではないか。



駐車場有料化と市内中学校の銃剣道授業を問う

高山 和義 議員

公共施設駐車場有料化の提案は見直しを

問 教育基本法は平和についての記載があるが、奏プランにはない...

問 市内中学校での銃剣道授業は中止を

問 銃剣道は旧日本軍で戦

機能が高度な地域と公共交通網で結ぶものである。南北の核と西部地域を基本に生活圏を立地し、移動環境の確保を目指す。

問 なぜ今この施策が必要なのか。

まちづくり政策部長 人口減少と高齢化により、医療や福祉、商業などの都市機能と居住区域を適切に配置することが重要となる。

問 本市の人口を2030年で25万人、2040年で23万人と予測しているが、コンパクトシティは地方の過疎地域を対象にした施策である。一定の人口を維持できる本市で必要なのか。

まちづくり政策部長 人口が減少すれば、歩いてサービ

ビスを受けられた医療や商

問 今でも買い物不便者がいる。コンパクトシティとは別に高齢者などの買い物

をサポートする体制を早急につくるべきではないか。

問 国

の地方公共交通網形成計画では、地域公共交通は独立採算で行うとある。

民間又は住民組織で行うことになるのではないかと

まちづくり政策部長 地域の課題ごとにコミュニティバスやデマンド交通などを

市民と検討し、主体などを決めていく。

問 計画はコンサルタ

ンではなく、市民と接する職員が作るべきではないか。

まちづくり政策部長 知識とノウハウを持つコンサル

タントと連携し作り

たい。

産業振興部長 コンビニエ

ンスストアなどの宅配サー

ビスが充実している。サー

ビスを行う商店を募り、情

報提供を行っている。

問 地域公共交通導入の考

え方はいつできるのか。

問 コミュニティバスやデマンド交通など地域公共交通の運営はどうなるか。

問 立地適正化計画で居住誘導区域外の公共施設は廃止していくなど区域外の人

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。常任委員会の主な質疑を紹介します。

総務経済

議案3案件は全て原案どおり可決すべきもの、請願2件はいずれも不採択とすべきものと決定しました。

都市建設

議案3案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第46号 平塚市都市公園条例の一部を改正する条例

問 都市公園法の改正に伴い、新しくPark-PFI制度ができた。この制度で収益施設を設置管理する事業者からは使用料をもらうということであるが、どのように決めるのか。

答 公募設置等指針に使用料を決

めることになっている。使用料の算定はこれからしていくが、民間事業者が整備費に充てるイニシャルコストや使用料としてのランニングコストがあるので、20年全体を見てトータルで考えていく。

○議案第47号 平成29年度平塚市一般会計補正予算

問 コンサルタントに依頼する予定の5項目は説明があったが、本市の職員はこの5項目以外で、何を

答 職員は公募設置等指針の考え方など根本的な部分を実施する。また、龍城ヶ丘ゾーンにおける公園整備の考え方や在り方として本市に本当に必要な公園が民間によって導き出されるか、本市特有の地域性を考え、周辺地域との調整などを行う。

環境厚生

議案2案件はいずれも原案どおり可決すべきもの、請願3件のうち2件は不採択、1件は趣旨採択すべきものと決定しました。

○議案第44号 平成29年度平塚市一般会計補正予算

問 老人福祉費について、地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金によりどのような施設で何を整備するのか。

答 今回はスプリンクラー未設置施設の整備や高齢者施設などの防犯対策の強化に使われる。

問 交付金申請は毎年募集しているのか。

答 基本的に毎年実施しているが、内容はその年によって多少変わる。

教育民生

議案2案件はいずれも原案どおり可決すべきもの、請願1件は採択すべきものと決定しました。

○議案第40号 平塚市印鑑条例の一部を改正する条例

問 印鑑登録証明書のコンビニ交付を可能にするための条例改正であると思うが、その概要を伺う。

答 コンビニ交付は、マイナンバーカードなどを利用して市町村が発行する証明書をコンビニエンスストアのマルチコピー機から取得できるサービスである。本市では、印鑑登録証明書のほかに、住民票の写し、全部事項又は個人事項の戸籍の証明、戸籍の附票の写し、市民税県民税証明書の5種類の証明書発行を予定している。

日本共産党平塚市議会議員団 所属議員 松本 敏子 議員